

謹賀新年

特集

ふるさと応援団話 故郷を想う心

フォトグラフ

光り輝く京丹後へ

 広報

きょうたんて

vol.82

2011
平成23年
1月号

みなきょうだい

京丹後市長 中山 泰



あけましておめでとうございます。
市民の皆様には、平成 23 年の新春を健やかに迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、市民の皆様には市勢の充実・発展にご尽力を賜り、心から感謝を申し上げます。本市としても、一昨年来の産業・雇用・生活への総力支援を引き続き行い、人とおまの元気と未来開拓を推進するための各種事業の執行に全力を尽くしてきました。

そんな中、本市全域が世界ジオパークへの認定、市内最大規模の森本工業団地の竣工、光ファイバーネットワーク・ケーブルテレビの本格開設、製茶

工場や猪鹿生肉処理施設の稼働、網野浄化センターの竣工、竹野小と間小の統合、宇川保育所の発足、学校再編の計画づくりなど、社会・産業の基盤も少しずつ整いつつあります。

合併後初の国保税の引き上げなどご負担をお願いする一方で、各分野で NPO や市民団体の皆様の活動がますます広がり、また、全域で健康推進員や災害時要援護者支援体制の創設、学校支援ボランティアの全域拡充、下水道普及推進員の導入など、広く市民が主役となり、役割を分担して、民も官もみなで力を合わせてまちの発展を創っていくための取り組みも進められてきました。

新春の日の出に、丸く大きな太陽をもって国のしるしとした我が国を重ねて想います。日本人は、いわば「太陽の民族」であります。常に光を放ち続けてやみません。

中でも、丹後は古代期、製鉄工場やガラス玉工場が栄えた日本の産業や文化のふるさとです。今、改めて大切に

伝統の原点から脈々と受け継がれてきた、よりよいもの・高い品質を求めてやまない、私たち丹後人の粘り強い、あきらめのない姿勢、そんな「人間の伝統」です。

明治期の日本経済高度化をけん引した松本重太郎翁、データ重視で日本野球の質を求めた野村克也さん。そして、あしぎぬ、丹後精好などいにしえから最高品質の誉れ高い織物業、高品質のものづくりで有名な機械金属業、満足度で最高の評価を受ける観光業、お米はじめ果樹、野菜、カニ、カキなど農水産物のおいしさも特 A の超高品質。丹後の産業の素性や品柄の高さは、よい質をこだわり求める丹後人の人間の伝統により支えられ、築かれています。

今こそ、京丹後に生きる私たち自身に深く刻まれている、素晴らしい人間の伝統への気づきを新たに、地域の誇りとして未来を開拓していく地域の尊い魂としたい。―― まだまだ社会や経済の厳しい状況からは抜けきれいていせんが、厳しさや困難の中からも一事

一物の放つ光、宝を見出し、喜びに気づき、感謝をますます育んで、人やまちの更なる発展へと転じていきたいと思っています。

人はみな、きょうだい。人に喜びを与え、人の喜ぶ姿をみてともに喜ぶ。人の喜びを自分の喜びとすることは、人の喜びが自分の中で自らの力に変化することに等しい。人を支えて即ち自ら支えられる力を得、人を助けて即ち自ら助けられる力に変わり、人に与えて即ち自分もありがとう。これが、支えあい、助けあい、与えあいの本ではないかと思っています。

未来へと拓いていく人とおまの躍動の中に、支えあい、助けあい、与えあいの喜びや「みなきょうだい」の絆が限りなく広がっていく、新春の日の出の輝きのようなまちづくりを、市民の皆様さんとともに着実に進めていく所存です。

新しい年が市民の皆様にとつてますます喜びの多い豊かな年でありますことを心からお祈り申し上げます。新春のごあいさつとさせていただきます。

国民文化祭で伝えよう、

京都のこころ

京都府知事 山田 啓二



府民の皆様、あけましておめでとうございます。

昨年、春、多くの府民の皆様からご信託を賜り、府政のかじ取りを引き続き担わせていただくこととなりました。皆様からいただいた期待を胸に、全力を尽くして京都府政を推進してまいりますので、よろしく願っています。振り返りますと、昨年は、国内外で

大きな事件が起きる中、急速に進んだ円高などにより、厳しい経済・雇用情勢が続き、決して明るい年ではありませんでした。しかも、これから私たちは、経験したことのない高齢社会や、中国の急速な発展などの国際化に直面していくだけに、多くの皆様が日本はどうなるのだろうかという、将来に対して漠然とした不安を覚えているのではないかと思います。

しかし、こうした時代だからこそ京都の価値が輝きます。京都府には素晴らしい人の力があります。伝統と文化の蓄積があります。力を合わせて難局に向かう「こころ」があります。どの地域にも負けないものを私たちは持っています。それだけに京都府の役割も重要です。時代や社会情勢の激しい変化に的確に対応し、京都の主役である府民の皆様がその力を十分に発揮できるように、私たちは必要な環境を整えな

くてはなりません。そのために、府政運営の基本となる条例や計画からなる「明日の京都」を昨年末に策定いたしました。ぜひ一度目を通してください。「明日の京都」を踏まえ「だれもがしあわせを実感できる希望の京都」の姿を府民の皆様と共有し、新しい時代に向かってともに歩んでいきたいと思っております。

そして「明日の京都」のスタートに当たる本年は、京都の力の源泉である「ほんまもん文化」をさらに高めるため「京都文化年」とし、10 月の「第 26 回国民文化祭・京都 2011」をメインにさまざまな催しを企画いたしました。「国民文化祭」・・・聞き慣れない言葉かもしれませんが、京都に全国から文化を愛する人たちが集まり、各地で交流しながら、日頃の成果や実力を披露する国内最大の文化祭典であり、音楽、舞踊、演劇、美術、文芸などの芸

術から伝統文化や生活文化など本当に多くの催しが、期間中、府内各地で次々と繰り広げられます。京都の国民文化祭のテーマは「こころを整える」文化「発心」です。私たちはこの殺伐とした時代に、何よりも、こころを大切に京都の文化が次の世代を担う若者に受け継がれていくことを願っています。そのためにも、まず大人が国民文化祭に関心を持って参加していただくことを心から願っています。

ぜひ新しい年を京都が、文化という先人たちによって培われてきた私たちの未来を示す「灯り」によって、さらに輝ける年にしていきましょう。京都から全国へ、そして世界へ「京都のこころ」を発信し、希望の持てる「明日の京都」へとつなげていきましょう。この一年の、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。



おくだ さん 奥田 貞人さん (77)
京都市山科区在住
久美浜町野中出身
京阪神久美浜会代表理事

わが家の庭にもトウテイラン

市内では、久美浜の箱石浜近辺で見ることができるようだが、「貨泉（銭貨の一種）」とともに大陸から渡来したのではなからうか。

このトウテイランは、中国湖南省の「洞庭湖」の湖水のように青く美しい「藍色」の花を付けるので、「洞庭藍」と呼ばれるようになったそうである。

私が初めてトウテイランを見たのは3年前の夏。実は海辺ではなく「豪商稲葉本家」（久美浜町）の入り口に置いてあった鉢植えである。地元の人に株分けしてもらって、今ではわが家の庭と鉢できれいな「洞庭藍」を見せてくれている。

トウテイランは、沢山の種を付ける。市の花に選ばれたことを機会に、市内の小・中学校に種を配り、子どもたちが「京丹後市の子ども」という気持ちで共有してこのトウテイランを育ててくれたらいいなと願う。

「市」の木と「市」の花がそれぞれ「プナ」と「トウテイラン」に決まった。プナはよく知られているが、トウテイランは見たことのないという人が多い。

市の花
トウテイラン



思い出の福田川（網野町）

と各国を東奔西走している。赴任当初は夜遅くまで会社に残って英文資料作りに苦労したが、ただ今スペイン語と格闘中だ。

振り返ると私の原点は京丹後にあるような気がする。幼いころ福田川（網野町）で「貴夫、今だ！ 網あける！」と兄の背中を追いつつながら魚を捕った探究心。網野南小の児童会長をしていたとき、毎週あった集会のあいさつ文がなかなか覚えられず、布団で泣きながら、それでも覚えきりグラウンド一面に大声で発表した経験。剣道教室やバレエ部での仲間との鍛錬の思い出など、きりがない。

私をこうして育んでくれた京丹後の豊かで優しい自然や仲間や先生方は、今でも私のかけがえのない宝物だ。大人になった今でも私の心の支えとなっている。

平成22年12月7日、わが家に新たな家族が増えた。私が京丹後に思いをはせるのと同じように、この子がシカゴを大切な故郷と心か

私の夢の一つに、「ふるさとへの恩返し」がある。機会があれば、地元小学校で「グローバルな視点」を持つことの大切さをお伝えする課外授業などもしたい。京都に本社を置く企業人としては、地元京都や丹後の活性化、雇用拡大にもつながる仕事に従事し、少しでも地元貢献できればうれしいと思う。

思いは尽きないが、まずは、ふるさとを「応援団の力」で盛り上げよう！

の ぎ たか お 野木 貴夫さん (34)

アメリカ合衆国 シカゴ在住
網野町網野出身
オムロン(株) 勤務 (北米統括本社)



故郷

特 集 ふるさと応援団話

を想う心

を想う心

京丹後に生まれた人や京丹後に長年住んでいた人、京丹後に初めて訪れて京丹後が第二の故郷になった人など、京丹後を故郷と想う人からメッセージを寄せていただきました。



市では、本市の発展を応援してくださるかたの輪を広げようと、平成19年9月、市外在住のかたを対象に「京丹後ふるさと応援団」を結成しました。団員数は、平成22年12月現在で429人。京阪神を中心に東北から九州まで、応援団の輪が全国に広がっています。応援団員の皆さんから寄せられたメッセージを特集で紹介しています。

目 次

index

年頭あいさつ	P 2
特集 ふるさと応援団話 故郷を想う心	P 4
市政トピックス 丹後地域職業訓練センターの無償譲渡を拒否／血圧サポート倶楽部スタート ほか	P 12
フォトグラフ 光り輝く京丹後へ	P 16
まちのわだい 市民でつくる第九コンサート／久美浜カキ・魚まつり／古代の里まつり ほか	P 18
京都府のひろば	P 20
健康だより	P 21
みんなの広場	P 22
情報ファイル 生命の絆／京たんごスポーツ／今月のおすすめジオサイト／広報クイズ ほか	P 24
京丹後人 9 橋本 安行さんさおりさんご一家（峰山町荒山）	P 28

今月の笑顔 たか た ゆう き 高田 優希さん（峰山町丹波）



プロフィール
昭和61年3月生まれ。24歳。高校卒業後、イタリアへ留学。帰国後は家業を継ぐため実家のパン屋さんと働きたがら、道の駅でんきてんき丹後を拠点にジオパークガイドとして活躍している。

◆いま熱中していることは？

市の国際交流協会では外国人に日本語を教えています。「英語のこの言葉は日本語ではどう表すのか」など悩むこともありますが、受講生と楽しくコミュニケーションしてます。

◆京丹後市のおすすめスポットは？

海岸線の風景が好きですね。岩のゴツゴツした感じとか…。まさにジオパークですね。よく海沿いをドライブします。

◆広報に期待すること

市内でどんなイベントがあるのかをもっと伝えてほしいです。広報係が実際に体験してレポートするとか、読者の体験談を載せるとか。ブログなんかもあるといいかもしれませんね。

今回の「今月の笑顔」は、一年の始まりを華やかな着付け姿で飾るため、たくさんのかたにご協力いただきました。詳しくは27ページへ。



丹後町神志の棚田



新緑の金刀比羅神社(峰山町)



丹後町間人地内を巡行する宝船(平成20年港祭り)

故郷を後にして早や40年だが、実家に帰るたびにうれしいことがある。電車の中から見える風景、自転車でする町並み、あまり変わらない故郷についても癒やされる。

でも、現実はある。そんなことばかり言っていられない。国も大問題の少子高齢化、経済・産業のこと、社会全体が複雑に絡み問題は簡単ではない。

私ごとだが、子どもの教育費の支払いが終わったことを契機に、心理学を学びカウンセラーの資格を取得し活動を始めたが、心の中を見ていくと何が幸せなのか。社会の中核を担う政治・経済・科学の一流のかたの

元気な京丹後市のために



神田 輝代さん(57)
滋賀県大津市在住
峰山町丹波出身
上級心理臨床カウンセラー

お話はよく聞いても分からない。

もっと普通に考えて、例えば地元でとれた農産物を食べていけばいいのに、遠くから多くのお金をかけて農産物を運んで食べたり、季節にない農産物を食べたります今の社会の仕組みをみると「どうしてこうなるのか」「人間は何を求めているのか」と考えさせられることばかりだ。

しかし、昭和からあまり変わらない京丹後だから、これからの日本人の幸せな生活のお手本となる活動をしていける場所だと思う。行政と市民、他に住んでいる人みんなが知恵を出し合い、元気な京丹後市にする活動

私

が丹後を離れたのは、約20年前。高校から大学に進学するためだった。それから丹後を離れて暮らしているが、いつも魂は丹後。盆・正月以外にも、間人には、夏は「港祭り」、秋は「けんか祭り」に帰って

きては参加するぐらい丹後が大好きだ。

その中でもずっと続いているのは、お盆に行われる野球大会への参加。離れて暮らしている者は、お盆には必ず帰省し、ふだん地元でがんばっている同級生も一緒に楽しめる「場」を作りたくて、同級生チームを結成。約20年間欠かさず出場している。かの文人室生犀星は、「ふるさととは遠きにありて思ふもの」と、遠く離れて暮らす身で故郷には甘えることはできないと詠んだが、私にとっては「甘えることが許されるのも故郷だ」と思う。

今の私を育ててくれたのは

紛れもなく丹後の自然と地域や人との絆であり、私にとっては丹後こそが原点。

今こうやって私ががんばっているのも、故郷である丹後という環境の中で育てられたおかげだと思う。

何かに悩んだりぶつかったりしたときに、丹後へ戻ってくれば、また進むべき道が開けてくる。そんな「場」として甘えさせてくれるのも故郷だと思う。

だからこそ、この故郷に対して何か恩返しができないかと思っていたので、この「ふるさと応援団員」、そして「ふるさと応援大使」という立場を通して、微力ではあるが、少しでも丹後の魅力を周囲の人に伝えていきたい。



中井 雄作さん(37)
京都市在住
丹後町間人出身
京都府建設交通部交通政策課 副主査

甘えさせてくれる故郷

「丹

後の皆さん、おはようございます！

たんごモーニングサンド！宮川優です」と声を届けるようになってから1年半。京丹後市の皆さんに支えられながらFMたんごのパーソナリティーとしてあらゆる情報をお届けしている。

開局以来、番組にはたくさんの方の市民のかたに出演していただいたり、取材でさまざまな分野のかたにお会いしたりしている。そんな中で、やっぱり京丹後の人って勢いがある！(言い換えれば「コ

京丹後の人って勢いがある！



宮川 優さん(37)
宮津市在住
FMたんごパーソナリティー

79.4MHz「たんごモーニングサンド！」
毎週月曜から金曜 7時～9時 生放送
ホームページ <http://fm-tango.jp/>



「京丹後商工祭」でFMたんごに出演する宮川さん(右)

るが、実は宮津市民。でも京丹後の誰よりも京丹後のフレッシュな情報を知っている人間でありたいと思う。

そして、得た情報や京丹後の魅力はすべて伝えたい！それが、FMたんごのパーソナリティーとして、また、ふるさと応援団員としての使命かなって思う。

これからあなたに向けて元気をお届けする！「たんごモーニングサンド！」よろしくね！

を展開することを希望する。

例えば、

- ◆地球温暖化に向けて、自給自足の生活のできる農業実践のアピール
- ◆少子高齢化対策の結婚相談
- ◆将来に向けて産業活性化の新しい活動

もちろん、地元のかたは地道な努力をなさっているのは承知の上だ。チャシや

新聞などで京丹後の活躍や丹後ちりめんの新製品、地元特産物のPRなどの記事を見ると「がんばっておられるな」とうれしくなる。

さらに京丹後ふるさと応援大使という協力員が多くなった今だからこそ、外からの意見もより取り入れて、地元と地元から離れている人の交流を深め、京丹後の発展につなげていけたらいいなと常々考えている。



あいの しんぞう
栗野 真造さん (51)

兵庫県西宮市在住
ケアマネジャー、チーム里浜づくり世話人

子どもたちのころ、公害ぜんそくで苦しみ、コンクリートばかりの狭い大阪の町で育った。海辺は元気になれる場所

子どもたちのころ、公害ぜんそくで苦しみ、コンクリートばかりの狭い大阪の町で育った。海辺は元気になれる場所

海辺は元気になれる場所

引浜が好きで、毎年訪れている。踏みしめると「きゅつきゅつ」と鳴きだす真っ白な砂浜。さえずるもののない青空と海。松林や海浜植物。琴引浜鳴き砂文化館で見た微小貝も、ため息の出る美しさだった。

子どもたちのころ、公害ぜんそくで苦しみ、コンクリートばかりの狭い大阪の町で育った。海辺は元気になれる場所



西宮市の御前浜で行われた生き物観察会

琴

引浜が好きで、毎年訪れている。踏みしめると「きゅつきゅつ」と鳴きだす真っ白な砂浜。さえずるもののない青空と海。松林や海浜植物。琴引浜鳴き砂文化館で見た微小貝も、ため息の出る美しさだった。



丹後あじわいの里(弥栄町)

霧に包まれるブナ林(大宮町)

そんな私には、京丹後の海や山は、自然のつながり、いのちのにぎわいを感じさせてくれる貴重な場所だ。



KTR 網野駅でアンケート調査を行う米田さん(中央)

年11月開催の応援団交流会ではとても貴重な経験を持つことができた。私が最年少参加であったが、若い世代の考えや意見をもっともっと広く発信できる場であると実感できうれしく思った。

進学のために大宮町を離れてみて自分自身があらためて強く感じた。そんな私の夢は観光を使って丹後活性化させること。

中心的存在になるべきものだが、丹後では車が主であり駅周辺も過疎化が進んでいる。何とかKTRを利用して丹後に来てもらい、丹後の観光を楽しんでもらうことが必要ではないか。そのために人の集まる場所である「駅」の充実や、車両の改善を行って「乗りたくなる鉄道」に変えていく思い切った投資が必要だ。

観光で丹後の活性化を



よねだ ちか
米田 知華さん (22)

京都市在住
大宮町周知出身
平安女学院大学
(国際観光学部) 在学

11月21日(日)

43人が一堂に会し意見交換

京都市内のホテルで開催

去る11月21日に「ホテルセントノーム京都(京都市)」を会場に「第3回京丹後ふるさと応援団交流会」が開催されました。中山市長はじめ市内関係者と応援団員の計43人が一堂に会しました。

交流会では、応援団の活動成果や課題について、活発な意見交換が行われました。市からの報告や感謝状の贈呈(9ページに掲載)の後、「ふるさと応援バートナーシップ協定の締結が行われ、した(10ページに掲載)。池田市議会議長の乾杯により歓談会がスタートし、応援団員の活動発表や意見の交換など参加者は、交流や親睦を深めました。



交流会の様子(11月21日、京都市内のホテルで)

京丹後ふるさと 応援団交流会

3人の団員に感謝状を贈呈

京丹後の魅力発信に尽力

大使として活躍

平成19年9月、京丹後ふるさと応援団の発足当初から、「ふるさと応援大使」として特製名刺を数多く配布。また、貴重なご提言をいただくなど、京丹後の魅力発信に尽力した3人の団員のかたに、中山市長から感謝状が贈られました。

荻 義幸さん(兵庫県西宮市)
丹後町出身



安達 昌男さん(京都市)
弥栄町出身



奥田 貞人さん(京都市)
久美浜町出身



天然記念物 琴引浜（網野町）

春になるとツクシが顔を出し、あぜ道に薊（あやみ）が咲き出す。トンネルを抜けて丹後松島の海に向かって咲く桜や棚田のきれいな緑が広がる景色が好き。

海に着くと、ウミウシくんがのんびり待っていてくれる。

丹後に「会い」に帰ろう

吉野 みわさん（41）

神戸市垂水区在住
建築設計士



私は丹後が大好き。丹後を思うと元気になれる。穏やかで優しい気持ちになれる。

初めて丹後に連れてきてもらった日は、びっくりするほど青いキラキラの海が迎えてくれた。

丹後生まれではないけれど「ただいま」って気持ちになる。

春になるとツクシが顔を出し、あぜ道に薊（あやみ）が咲き出す。トンネルを抜けて丹後松島の海に向かって咲く桜や棚田のきれいな緑が広がる景色が好き。

きれいな色のペラ。ちよつととほけた顔のハコフグやイカの群れにも会える。

海に降る雪。水墨画のような幻想的な丹後。こぼれ落ちそうな満天の星空。

丹後にいるとおなががすいてくる。丹後で食べるご飯はいつもおいしい。

冬はカニを食べてほっこり温泉にはいるのも気持ちいい。お酒もおいしいね。

1997年ナホトカ号から重油が海に流れ出て丹後の海が汚れたことがあった。丹後の海に恩返しができればと思うので、何日か油を取り除く作業を手伝わせてもらった。

その日は2月の私の誕生日。あるとき食べた平海水浴場（丹後町）の炊き出しの豚汁は、温かくてすごくおいしかった。あの時、丹後の人のパワーと優しさをもらったし、「みんな丹後を大事に思っているんだ」って感じた。

「ありがとう」っていつも思っている。丹後は私にとって、特別なところだから「大好きな人と帰る」って決めている。また近いうちに丹後に「会い」に帰ろう。



おおつか まさひこ
大塚 正彦さん（73）

東京都在住
東京丹後人会員

丹後の親切は太古から

私

は現在、京丹後ふるさと応援大使を勤めさせていただいているが、生まれはお江戸日本橋だ。父は弥栄町外村出身で母は京

都市出身だが、間人に疎開したことが丹後

とのご縁のはじまりだ。間人は、日本難読地名の最たるもの。起源は聖徳太子の母・間人皇后が、物部の戦乱から疎開されたことによる

そう。丹後の人々は、太古から疎開者に親切であったといえる。

私も丹後が忘れられず、小学校6年に東京へ引き揚げてからも、毎年夏休みには間人に帰省し、東京の炎暑から疎開している。

ここ数十年は、弁天祭前から盆過ぎごろまで、特に猛暑の昨夏は7週間にわたって丹後



サイクリングが趣味の大塚さん

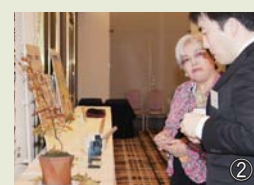
半島一円のサイクリングを楽しませていただいた。おかげで昨年まで乗っていた18ギヤのツアー車を乗り潰し、新発売の内装8段ギヤの電動自転車を購入した。

しかし、これが前後の物入れや泥よけも付いていないため、これらを別注して取り付けるのは大変な手間だった。この労作業をいやな顔一つせず、丁寧にやってくれたのが、間人の自転車店だ。

その利便性に味をしめて東京でも頼んだところ、どの店も面倒がつて引き受けてくれなかった。「やはり丹後はいいなあ」としみじみと感じ、ますます間人が好きになった。

京丹後ふるさと応援団交流会

協定書にサイン後、握手を交わす三者（左から、京阪神久美浜会の奥田貞人代表理事、中山市長、京都弥栄町人会の池邊洋至相談役）



①京丹後市の地酒の試飲 ②「ブナの苗木」を見る団員（苗木は岡田孝さん（大宮町延利）から借用） ③④歓談する団員



組織連携図る

京丹後ふるさと応援団は、京都弥栄町人会（三本同会長・240人）と京阪神久美浜会（奥田貞人代表理事・116人）の2団体との間で「ふるさと応援パートナーシップ協定」を締結しました。

パートナーシップ協定を締結

応援団と郷土人会組織

協定を締結するこ

とにより、ふるさと京丹後を心から愛し、京丹後の発展を応援する人の輪を広げるため、お互いの組織の連携を図りさらなる活性化を目指します。

《協定の内容》

▼両者の事務局間で、連絡体制を確立する。

▼お互いの組織を活性化し、京丹後市民との一層の交流を図る。

▼両者は知り得た個人情報等を他に漏らさない。

「京丹後ふるさと応援団」はこんな制度です

市ではふるさと応援団員を随時募集しています。市外にお住まいの知人やご家族のかたに、ぜひ応援団のことをお知らせください。

Q 入団できるのはどんなひと？

A 本市以外に在住するかたなら、どなたでも入団できます（市民のかたは入団できません）。

Q どのような特典がありますか？

A ①会報誌を年4回お届けします。
②団員証を提示すれば、市内協賛店でさまざまな特典が受けられます。
③丹後の優れた地場製品のあっせんが受けられます。

Q 会費は必要ですか？

A 年間1,000円の入団費が必要です。

Q 京丹後ふるさと応援大使って何ですか？

A 団員の中から、さらに丹後の活性化にご協力いただけるかたを「京丹後ふるさと応援大使」として委嘱し、京丹後市をPRする「特製名刺」を全国でお配りいただきます。

パンフレット兼入団申込書は、各市民局にあります。郵便でも請求できます。詳しくは、京丹後ふるさと応援団事務局（企画政策課内 ☎ 69-0120）へお問い合わせください。

子育て 「きれいな保育所うれしい」と園児ら歓喜

久美浜保育所全面改修工事が完了



全面改修を実施した久美浜保育所（12月6日撮影）

平成22年5月から進めていた久美浜保育所の改修工事がこのほど完了しました。園児たちは「きれいになってうれしい」と喜び、元気に過ごしています。

遊戯室の耐震補強や0歳児保育のほふく室を整備

同保育所は、昭和56年3月に建築され29年が経過。老朽化が著しいことに加え、耐震診断により遊戯室の一部に耐力不足が判明。早期の改修が必要となっていました。

屋根や内・外壁の修繕、照明機器の取り換え、下水道への接続工事、遊戯室の耐震補強工事など全面改修を実施。併せて、今年4月からの乳児（0歳児）保育を実施するためのほふく室を整備しました。工事費は9,616万円。



無料で貸与する専用スマートフォン（右）と自動血圧計

事業費は3370万円、国の地域情報通信技術活用推進交付金を活用。200セットを整備しました。利用対象者は、直近の健康診断で血圧が正常高値以上（収縮期血圧が130以上または拡張期血圧85以上）と測定された人。利用期間は最長1年間で、利

事業費3370万円

200セット整備

用するには事前の申し込みが必要です。

追加募集

1月25日から2月25日まで、利用者の追加募集を行います（利用は4月1日から）。申し込み方法など詳しくは、1月25日発行の「きょうたんだいおしらせ版」をご覧ください。

お問い合わせ先

健康推進課（069-0350）

健康

12月1日から血圧サポート事業をスタート 生活習慣病予防へ 携帯電話で在宅血圧管理

市は、自動血圧計と高機能携帯電話「スマートフォン」を使い、在宅で血圧測定などの健康管理が行える事業「血圧サポート倶楽部」を、12月1日から始めました。当初に35人が登録し、毎日の健康管理に役立てていただいています。

保健師が測定値を確認メールで健康アドバイスも

市民の健康に対する関心を高め、生活習慣病の予防に役立ててもらうことが目的。市が登録者に自動血圧計と専用スマートフォンを無料で貸与。登録者は、このセッ

トを使って血圧を測定し、測定値をスマートフォンを通して市のコンピュータに送信。市の保健師が受信した測定値を確認し、個々に健康アドバイスを電子メールで送ったり、電話や訪問指導を行ったりします。

飽きずに取り組めるよう、測定値の送信日数に応じてコシヒカリをデザインしたキャラクターが苗から稲穂に成長していく過程を楽しめる機能も付属。希望により、離れて暮らしている家族に測定値をメールで送信することも可能です。



丹後地域職業訓練センター（大宮町河辺）

平成22年12月3日付けで厚生労働大臣あて提出した回答文書

商工・雇用

丹後地域職業訓練センターの無償譲渡を拒否 職業訓練機能の維持に尽力

国が本年度末で廃止を決めた独立行政法人「雇用・能力開発機構」の丹後地域職業訓練センター（大宮町）の無償譲渡の提示に対し、市は「譲り受けない」と所管の厚生労働省に文書で回答しました（写真上）。今後、「職業訓練センターの機能維持には国が責任を果たすべきだ」と強く求めていくとともに、本市の職業訓練機能の維持に力を尽くしていくとしています。

国の責任と財源措置が不明確 施設の譲り受けは困難と判断

平成22年8月、機構がセンターの無償譲渡を本市に提示。11月には、修繕費を国が高率負担するなどの激変緩和措置が厚生労働省から示されました。

しかし、「財源が十分担保された措置内容ではなく、センターを譲り受けた場合、運営経費など新たな財政負担に加え、建物が老朽化し将来的に多額の修繕費や施設解体費が見込まれる中で、国の責任と財源措置が不明確である」ということから、市はセンターの譲り受けは困難と判断しました。府内では、城南地域職業訓練センター（宇治市）についても、

府や宇治市など関係自治体と連携 センター存続への取り組みを強力に展開

今回のことは、政府の事業仕分けを受け、「全国に82カ所あるすべての地域職業訓練センターを本年度末で廃止する」という通知が、平成21年12月に厚生労働省から突然なされたことによるもの。この方針に対して、自治体や関係団体から厳しい批判と存続を求める声が上がっ

ていました。本市としても、府や宇治市をはじめ全国の関係市町と連携を図りながら、存続に向けた取り組みを強力に展開。本市市議会も平成22年2月、「雇用・能力開発機構の地域職業訓練センターの存続を求める意見書」を全会一致で可決しました。

実施した上で、地域へ追加負担が生じないよう財政支援を行うこと」を要望。さらに、「センターを国が管理する間は、センターの地権者（丹後織物工業組合）に対し、国が地代を負担すること」を求めました。

丹後地域職業訓練センター



（パソコン教室の様子）

丹後地域職業訓練センターは、昭和56年の開設。本市や周辺自治体でつくる丹後地域職業訓練協会（理事長、中山泰・京丹後市長）が運営委託を受け、簿記や建築士などの職業訓練を実施しています。平成21年度は延べ47,498人が利用しました。

さらに同年4月には、京都府市長会春季定例会で、中山市長と久保田勇宇治市長の提案により「地域職業訓練センター存続を求める緊急決議」がなされました。近畿市長会や全国市長会でも、両市長の発言で議題にあがり、全国市長会では国に対する重点要望事項に盛り込まれるなど、センターの存続と国の責任による管理・運営について関係自治体が一体となって、強く要望してきたところでした。

市では、仮にセンターが廃止された場合は、府の協力を得ながら、丹後・知恵のものがくりパーク（峰山町）などを活用するなどして、職業訓練機能の維持に力を尽くしていくとしています。



新米コシヒカリのおにぎりを振る舞う
おおかみさんの会のメンバーら(右2人)

この日、宮津駅から列車に乗り込んだ同会のメンバーらは、女性グループらにおにぎりを配って回り、丹後産コシヒカリをPR。観光パンフレットも手渡し、京丹後の魅力を紹介しました。

市内の旅館など宿泊施設の女将たちで組織する「京丹後おおかみさんの会」(田中智子座長・21人)は12月4日、北近畿タンゴ鉄道(KTR)車内で新米の炊きたておにぎり200個を振る舞って観光客をもてなしました。同会のメンバーが、毎月第1土曜日にKTR車内で観光客に観光案内などをする企画列車「おおかみさんアテンド列車」の取り組みの一つ。おにぎりは、京都吉兆総料理長の徳岡邦夫さん(市専門委員)らが、久美浜町女布地内のトライアル農地(水稲有機栽培実証ほ場)で無農薬・無化学肥料で育てたコシヒカリを使用しました。

市内の旅館など宿泊施設の女将たちで組織する「京丹後おおかみさんの会」(田中智子座長・21人)は12月4日、北近畿タンゴ鉄道(KTR)車内で新米の炊きたておにぎり200個を振る舞って観光客をもてなしました。同会のメンバーが、毎月第1土曜日にKTR車内で観光客に観光案内などをする企画列車「おおかみさんアテンド列車」の取り組みの一つ。おにぎりは、京都吉兆総料理長の徳岡邦夫さん(市専門委員)らが、久美浜町女布地内のトライアル農地(水稲有機栽培実証ほ場)で無農薬・無化学肥料で育てたコシヒカリを使用しました。

市内の旅館など宿泊施設の女将たちで組織する「京丹後おおかみさんの会」(田中智子座長・21人)は12月4日、北近畿タンゴ鉄道(KTR)車内で新米の炊きたておにぎり200個を振る舞って観光客をもてなしました。同会のメンバーが、毎月第1土曜日にKTR車内で観光客に観光案内などをする企画列車「おおかみさんアテンド列車」の取り組みの一つ。おにぎりは、京都吉兆総料理長の徳岡邦夫さん(市専門委員)らが、久美浜町女布地内のトライアル農地(水稲有機栽培実証ほ場)で無農薬・無化学肥料で育てたコシヒカリを使用しました。

また、小林さんから、「おいしいお米が食べられる喜びを毎日感じながら生活したい」などの児童・生徒の感想が紹介されました。

梅本さんは「生産者が学校給食に携わることで、子どもたちに命の大切さや『いただきます』の意味を伝えたいと考えた」と取り組みのいきさつを説明。さらに、「毎日の給食で、子どもたちが京丹後の米や野菜、魚を食べられるよう活動していきたい」と話しました。

アグリセンター大宮(大宮町)で12月7日に開催された「わくわくモリモリ食育フォーラム」(きょうと健康長寿推進丹後地域府民会議主催)で、市農業経営者会議学校給食小委員会委員長の梅本修さんと弥栄中学校栄養教諭の小林美和子さんが、「新米・サワラの日」(平成22年10月1日、市内小中学校の給食で実施)の取り組みを出席者らに発表しました。



「新米・サワラの日」の取り組みを発表する梅本さん(アグリセンター大宮)



棚田農業の維持発展について
意見を交わすパネリストら

市では、「シンポジウム『健康長寿』」「シルクファッションフェスティバル」「小町ろまん短歌大会」の3つの催し

第2回「丹後・棚田フォーラム」(丹後・棚田研究会主催)が12月12日、セントラールホテル京丹後(大宮町)で開催され、参加者らが棚田保全の取り組みなどを聴き、棚田農業の維持発展と地域活性化について考えました。

主催者代表の中村均司さん(市専門委員)が、丹後の棚田の現状を現地踏査や統計データに基づき報告。「袖志の棚田再生プロジェクト」の学生代表・堀江亮平さん(同志社大大学院生)は、京都市内の大学生と丹後町袖志の住民とが協働で棚田の休耕田を再生させた取り組みを紹介しました。

同百貨店の取り組みは、過疎化が進む中山間地域における先進的モデルとされ、年間20件を超える視察団が訪れているとのこと。

大木満和さん(同百貨店代表)が、常吉村づくり委員会の発足や同百貨店の設立に至った経緯を説明。まちづくりの苦労や喜びを話し、「皆さん自身が変わり、まず動くこと」と、訪れたメンバーにアドバイスしました。

兵庫県西脇市の「比延地区まちづくり協議会」(岸本滋会長)の視察団27人が11月29日、(有)常吉村営百貨店(大宮町上常吉)を訪れました。



(有)常吉村営百貨店の設立経緯などを説明する大木代表(右)



「転倒防止体操」をする来場者。プレイベント「健康大長寿のさとづくり全国大会」(11月6日、府丹後文化会館)で

師匠・桂三枝さんの付き人時代、自分ができることは何かを常に考える行動することの大切さに気付いたという三扇さん。「相手のことを気に掛けることは、相手を尊重すること。この

アグリセンター大宮(大宮町)で11月28日に開催された「人権と女性のつどい」(市・市女性連絡協議会など主催)で、落語家の桂三扇さんの講演がありました。

市では、「シンポジウム『健康長寿』」「シルクファッションフェスティバル」「小町ろまん短歌大会」の3つの催し

市では、今年予定している3つの事業のプレイベントを昨年(平成22年)秋に開催し、市民のみなさんに国民文化祭をアピールしました。

11月6日には「健康大長寿のさとづくり全国大会」を開催。「笑いと健康」をテーマに、雑誌『上方芸能』創刊者木津川計さんの講演や、市立弥栄病院の安原正博院長らによる討論会を実施しました。

桂三扇さんは「笑いと健康」をテーマに、雑誌『上方芸能』創刊者木津川計さんの講演や、市立弥栄病院の安原正博院長らによる討論会を実施しました。

市では、今年予定している3つの事業のプレイベントを昨年(平成22年)秋に開催し、市民のみなさんに国民文化祭をアピールしました。

11月7日には「そで振れ翔け、京丹後美人」ふろしき&きものショーを開催。市民約40人が、七五三や成人式など人生の節目を飾るさまざまな着物をステージで披露しました。

11月14日には「小町ろまん短歌大会」を開催。歌人冲ななも先生らが、全国から寄せられた約1300首の短歌から優秀作品を選出し、表彰を行いました。

市では、今年予定している3つの事業のプレイベントを昨年(平成22年)秋に開催し、市民のみなさんに国民文化祭をアピールしました。

人権と女性のつどいは、第6回「人権のつどい」と第2回「女性フェスティバル」の合同開催。約220人が参加し、中学生の人権作文優秀作品朗読やコーラス、人権コンサート、講演会などを通して、人権や男女共同参画社会の実現について知識を深めました。



会場を笑いに包んだ桂三扇さんの講演(アグリセンター大宮)

国内最大の文化祭典 京都府で「国民文化祭・京都2011」今秋開催

今年10月から11月にかけて、国内最大の文化祭典「国民文化祭・京都2011」が京都府内全市町村を舞台に開催されます。京丹後市では、本市が全国に誇る「健康長寿」および「絹織物」を題材とした催しや、全国から作品を募る短歌大会を実施します。



京都国文祭PR隊長「まゆまる」

府内全市町村で約70のイベントを予定

国民文化祭は、国内で文化活動・芸術活動に親しむ個人や団体が集い交流する場として、昭和61年から毎年各都道府県持ち回りで行われてい

3つのプレイベントで国文祭開催をアピール

市では、今年予定している3つの事業のプレイベントを昨年(平成22年)秋に開催し、市民のみなさんに国民文化祭をアピールしました。

11月6日には「健康大長寿のさとづくり全国大会」を開催。「笑いと健康」をテーマに、雑誌『上方芸能』創刊者木津川計さんの講演や、市立弥栄病院の安原正博院長らによる討論会を実施しました。

を展開。多くの市民参加により、文化芸術活動や地域文化の振興を目指します。



フォトグラフ

光り輝く京丹後へ

アミティ丹後（網野町）で、施設周辺を華やかなイルミネーションで飾る「輝け丹後 未来をてらす光の庭」が開かれている。光り輝く京丹後街づくり実行委員会が主催し、網野高等学校や地区公民館、企業などが協力して、色とりどりの光のオブジェを制作・設置した。約5万8000個の電球が、「光り輝く京丹後」を演出している。

市内の公共施設や個人宅でも、個性あふれるイルミネーションが道行く人たちの目を楽しませ、まさに元気を創出している。「光り輝くまちへ」――。



▲▼水辺公園（弥栄町溝谷）



▲久美浜町神谷



▲弥栄町和田野



▲峰山町丹波



▲網野町郷



▲久美浜町郷



▲大宮町奥大野



▲弥栄町和田野



▲大宮町奥大野



▲久美浜町口三谷



▲峰山駅前



▲浜詰園地内駐車場（網野町浜詰）



▲「ちりめん歓迎看板」と「京丹後七姫灯籠」（大宮町周枳）



「輝け丹後 未来をてらす光の庭」（アミティ丹後）
点灯時間は17時30分から22時まで。3月31日まで行われている





家族で力を合わせて火おこしに挑戦する来場者

古代に思いをはせる

「古代の里まつり」に400人

11月21日

11月21日、丹後古代の里資料館（丹後町）で「古代の里まつり」が開かれ、親子連れなど約400人が訪れました。

同資料館は、市指定文化財や復元された弥生時代の集落跡などを通して市の歴史が学べる施設。この日、来場者は勾玉づくりや陶芸、火おこしなどを体験。普段経験することのない古代の生活に触れていました。

家族3人で火おこし体験に挑戦した宇野智洋さん（大宮町口大野）は、「思った以上に力が必要で大変だった」と古代に思いをはせていました。

地域住民ら声かけなど体験



網野町で徘徊高齢者の搜索訓練

12月5日



認知症高齢者役の男性職員（左）に話しかけて実体験する参加者

網野町島津で12月5日、認知症の高齢者が徘徊していると想定した搜索訓練が行われました。

近年認知症高齢者が増える傾向にあり、「地域ぐるみで対応できる仕組みをつくる必要がある」と市などが主催。網野町では3回目の開催で、島津地域の住民や特別養護老人ホーム「丹後園」職員、京丹後警察署員など約100人が参加しました。

施設職員などが高齢者役を務め地域内を徘徊。住民らが搜索し、「どこへ行きなるとなるじゃーな」などと優しく声かけをして、対応方法などを実体験で学びました。



大阪センチュリー交響楽団の演奏で大合唱を披露する180人の「丹後第九をうたう会」のメンバー

うたう会など180人第九を熱唱



「歓喜の歌」聴衆を魅了

12月12日

12月12日、「市民でつくる第九コンサート」（京丹後文化のまちづくり実行委ほか主催）が府丹後文化会館（峰山町）で開かれました。3年ぶり2回目の開催。市民合唱団「丹後第九をうたう会」（岩崎晃会長）など約180人がベートーベンの交響曲第九番「歓喜の歌」を披露しました。

同会は市内外の30歳から80歳代の合唱愛好者で構成。加悦谷高校（与謝野町）合唱部顧問の成毛敦教諭の指導を受けて4月から厳しい練習を重ねてきました。

小松長生さんが指揮をとる大阪センチュリー交響楽団が演奏するステージでは、ソプラノからバスまでの四部合唱を高らかに歌い上げ、力強いハーモニーを披露。満席の聴衆約800人を魅了しました。



焼き上がった炭を確認する生徒たち

11月から12月にかけて、峰山高等学校弥栄分校農園芸科の生徒18人が弥栄町の丹後あじわいの郷で炭焼きを体験しました。

「日本の伝統的な炭焼き方法を学び技術の継承の機会に」と授業の一環で行われたもので、あじわいの郷職員の渋谷康治さんが指導。11月22日、竹やカボチャ、ハスの花などを炭焼き窯に入れ約12時間加熱。窯が完全に冷めるのを待ち、12月10日に炭出しを行いました。

炭は、窯入れ前と同じ形ながらも3分の2程度の大きさに縮小。生徒たちは手にとって興味深そうに眺めていました。

2年生の真名野竜平君は「なかなかできない貴重な体験ができた。機会があればまたやりたい」と話していました。

出来上がった炭は学校に持ち帰り、アクセサリーの材料などとして活用することです。

伝統的な炭焼きを学ぼう



峰山高弥栄分校生徒らがあじわいの郷で

12月10日



焼きガキなど旬の味覚に長い列



第25回「久美浜カキ・魚まつり」に7千人

12月5日

久美浜湾でとれた海産物を観光客などに振る舞う「久美浜カキ・魚まつり」が12月5日、久美浜町湊宮のマリンプラザ前で開催されました。市内外から約7,000人が訪れ、焼きガキなどの旬の味覚を堪能しました。

湊漁協や小天橋観光協会などでつくる実行委が主催。久美浜湾産のカキなどをPRすることを目的に毎年開催しているもので、今年で25回目。会場では、コッペガニやサワラなどをぜいたくに使った大漁鍋を無料で提供。また、身が大きく濃厚な味が特徴の久美浜湾産カキ5,000個が炭火の上に載せられると、焼きガキを求める長い列ができました。

カニ雑炊の早食い大会やビンゴゲームなどのイベントも行われ、終日にわたり大いに盛り上がっていました。

向日市から訪れた家族連れの男性は「ぶりぶりしていてもおいしい」と焼きたてのカキを口いっぱいにはおぼっていました。



無料で来場者に振る舞われた焼きたてのカキ。会場に長蛇の列ができた

子宮頸がんは“予防できる”がんです

知ってください、子宮頸がんのこと。

「がん」は日本の三大死因の一つに数えられる恐ろしい病気です。さまざまな説はありますが、明確な原因は分かっておらず、予防が難しいのが現状です。しかし、子宮頸部（子宮の入り口付近）にできる「子

宮頸がん」は、ほかのがんとは違って原因が解明されています。そのため、“予防できる”がんなのです。女性の皆さん。正しい知識を身につけて、自分でしっかり子宮頸がんを予防しましょう。

<子宮頸がんについて知っておこう！>

年間1万5,000人が発症

子宮頸がんは、近年、20代から30代の女性に急増しています。進行すると妊娠や出産ができなくなる危険性があるほか、最悪の場合は死に至ることもあります。日本全国で年間約1万5,000人が発症し、3,500人が亡くなっています。

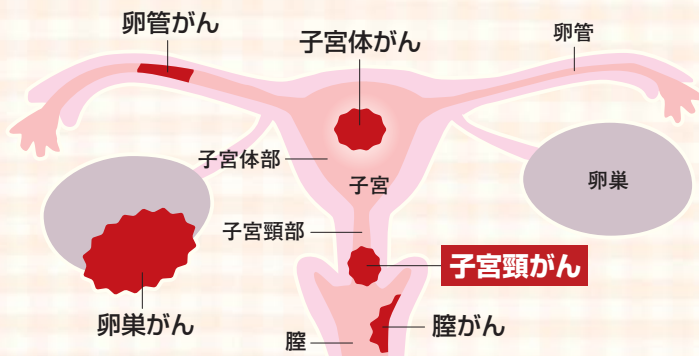


図 子宮の構造と女性器がんの種類

<子宮頸がんを予防するための2つの心得>

1 定期的な検診で早期に発見・治療

HPVに感染してからがんが発症するまでには長い年月がかかるため、定期的にがん検診を受けていれば早期の段階で発見・治療することができます。

京丹後市では、20歳以上の女性を対象に子宮頸がん検診を2年に1回実施しています。無料で受けられますので、ぜひ受診してください。

2 3回のワクチン接種で感染を予防

子宮頸がんには予防ワクチンが開発されています。これは、発がん性HPVの中でも特にがんを引き起こしやすい「16型」と「18型」と呼ばれる2種類の感染を防ぐものです。

半年の間に3回接種することで十分な効果が期待できます。性交渉開始前から接種を始めるのが最も効果的です。

ただし、ワクチンですべての発がん性HPV感染を防げるわけではありません。また、すでに感染している

原因はごくありふれたウイルス

子宮頸がんの原因は、ほぼ100%「HPV（ヒトパピローマウイルス）」の感染です。

HPVは皮膚や粘膜に存在する、ごくありふれたウイルスです。100種類以上ありますが、子宮頸がんの原因となるのは15種類ほどで、「発がん性HPV」と呼ばれています。

ほとんどの場合発症することはない

HPVは多くは性交渉の際に感染します。感染は決して珍しいことではなく、性交経験のある女性であれば誰でも可能性があります。

発がん性HPVに感染してもほとんどの場合ウイルスは自然に消滅しますが、ごくまれに長期間感染が続くことがあります。この場合に、数年から数十年かけて子宮頸がんを発症するといわれています。



図 接種スケジュールと感染予防効果

HPVを排除したり、発症している子宮頸がんを治したりするものでもありません。ワクチン接種を受けた後も、定期的に子宮頸がん検診を受けることが必要です。

市では、ワクチン接種費用の助成に向けて現在検診中です。助成額など詳細が決まり次第、広報紙などでお知らせします。詳しくは健康推進課にお問い合わせください。



過疎化や高齢化などの課題解決に取り組む地域を支援（写真：将来に向けた議論を重ねる久美浜町神野地区の活動の様子）

過疎化、高齢化…農村は今、存続の危機に
農村は、山林や田畑を維持することで水や空気の浄化、さらに自然災害の防止に貢献するという重要な役割を担っています。

おいしい食べ物や、きれいな水・空気を生み出してくれる農村。京都府では、農村を「府民生活を支える『命の里』」と位置づけ、次世代に継承できるよう守り育ていくための取り組みを進めています。

3人の「里の仕事人」が丹後地域で活躍

人と人との絆を強める。「命の里」事業で農村の再生を



地域活性化をサポートする「里の仕事人」

府では、「命の里」事業に取り組む地域に「里の仕事人」として府職員が直接支援に入る制度をつくり、地域のサポート体制を強化しています。これは全国初の取り組みです。

現在、府内全域で9人の仕事人が活躍。丹後広域振興局管内では3人が地域に入り、集落の会議での助言、行祭事への参加、研修・視察の支援などを行っています。住民と一緒に地域活性化を目指しています。



里の仕事人
瀬野史朗さん
（京丹後市域担当）

私は舞鶴の田舎で親の農業を見ながら育ちました。自分が生まれ育った大切な地域を再生するとの思いで、地域の皆さんと一緒に地域再生に取り組んでいきたいと思っています。丹後の農村が少しでも元気になってほしいと願っています。

まず、近隣集落が寄り合って連携する「里力再生協議会」を結成し、10年後・20年後を見据えた「里力再生計画」を策定。地域の絆を強める取り組みを進めています。宇川地区では、清流・宇川を清掃。また、地域の郷土料理を一堂

に集め、地域の魅力の再発見につなげようと「宇川美味しんぼ大会」を開催しました（広報きょうたんご平成22年12月号掲載）。そのほか、五十河地区では「小町公園」や民家を活用して都市との交流を進めることを検討し、神野地区では将来に向けた話し合いを始めています。

〈お問い合わせ先〉京都府丹後広域振興局農林商工部地域づくり推進室（☎62-4316）

京都府の
ひろば

Since 2008.09

京都府で取り組んでいる市民生活にかかわる事業などについて紹介しています。

国民文化祭・京都2011

開催まであと
309日
(12月24日現在)

マスコットキャラクター
PR隊長「まゆまる」



明るい選挙啓発ポスター・標語コンクール優秀作品

明るい選挙啓発ポスター・標語の募集は、児童・生徒をはじめ多くのかたから作品の応募をいただくことにより、政治や選挙への関心を高めてもらい、明るい選挙の推進を一層図ることを目的として、毎年実施しています。

ポスターの部

京都府内の小・中・高等学校155校2,334点の応募の中から、本市内で右の優秀作品5点が入選しました。

標語の部

府内に在住のかた1,076点の応募の中から、本市内で峰山高等学校弥栄分校の安味さんの作品が優秀賞に入選しました。

優秀賞

＜明るい選挙啓発標語＞



標語
「捨てないで
輝く未来を作る票」

安味 莉沙さん
峰山高等学校弥栄分校 3年生

京都府明るい選挙推進協議会会長賞

＜明るい選挙啓発ポスター＞



吉井 憲伸 君
神野小学校 2年生



羽賀 咲さん
野間小学校 3年生



奥野 澪さん
網野南小学校 1年生

京都府選挙管理委員会委員長賞

＜明るい選挙啓発ポスター＞



山副 希典 君
溝谷小学校 1年生



坂田 歩美 さん
大宮中学校 3年生

社会教育功労者
文部科学大臣表彰



大木 満和さん
(大宮町下常吉)

【京都府社会教育委員】

学校教育推進協議会委員、府社会教育委員として社会教育の振興に寄与。村づくり委員長などを歴任し生涯学習の実現に向け日々実践を重ねるなど、その功績が高く評価されました。

【海の匠】 認定
京都府農山漁村伝承優秀技能者



和田 照雄さん
(久美浜町湊宮)

【ソデイカ釣り漁法】

大型疑似餌の開発、二尾釣り、揚縄機の導入など漁具漁法を改良し、船足の速いFRP(強化プラスチック)漁船を導入するなど、ソデイカ漁法を確立。その匠な技が認められました。

【山の匠】 認定
京都府農山漁村伝承優秀技能者



川戸 利夫さん
(丹後町栗原)

【スギとケヤキの混合育林】

挿し木の活着率向上技術を有し、丹後地域のケヤキ育苗生産の第一人者。落下種子による育苗を考案。スギとケヤキの混交林による育林を考案するなど、その匠な技が認められました。

農林水産業功労者表彰
(団 体)



J A京都・網野町
ハウス園芸部会
(網野町俵野)

【会長：吉岡 祐仁さん】

環境に配慮した蒸気消毒機を導入し、高級ネットメロン栽培の技術向上に尽力。
「琴引メロン」のブランド化により、丹後農産物の名声を高めたことなどが高く評価されました。

農林水産業功労者表彰
(農林水産業者)



日下部 啓作さん
(久美浜町平田)

【府指導農業士】

ブドウのオーナー制を丹後で初めて導入。指導農業士として果樹栽培の技術普及のため学生の受け入れを積極的に行うなど、農業の振興と発展に貢献したことが高く評価されました。

全国優良経営体表彰
農林水産省経営局長賞



誠農海部 株式会社
(久美浜町品田)

【代表取締役：関 昌弘さん】

環境保全型農業を推進し耕作放棄地の防止と農業用施設の保全活動に積極的に寄与。
地域内の雇用を確保し生活と雇用の安定を図るなど、その功績が高く評価されました。

奄美大島
豪雨被害

平成22年10月20日、最大時間雨量131ミリという未曾有の豪雨が鹿児島県奄美大島を襲った。山林や道路、河川で災害が発生し、3人が犠牲に。災害救助法の適用となった。



いち
奄美市立市小中学校
から届いた寄せ書き

「10月20日の雨の日、ぼくはこわかったです。お父さんにもしばらく会うことができませんでした。電気がとまって真っ暗な中で、ご飯をたべたり水道が出なくなったりでせたくをしたりしました。でも今は、みなさんのほげましをたくさんもらってげんきですごしています」と、全児童・生徒10人が書いた感謝の言葉で埋められていました。

大宮第一小のこの取り組みは、奄美大島で発生した記録的な集中豪雨による災害のニュースを知った児童たちが「何かできることはないだろうか」と話し合っ決めたもの。児童会の呼び掛けで校内

大宮第一小学校が、平成22年10月に豪雨被害に遭った鹿児島県奄美市立市小中学校(小中一貫校)に支援物資の
お礼の寄せ書き届く
このほど、タオルを送ったところ、お礼の寄せ書きが届きました。

大宮第一小が災害支援
奄美へタオル2500枚



お昼の「市歌の曲」が生活の励み

毎日の生活の中で、お昼に流れる京丹後市の歌の曲がとても良くて生活の励みになります。このころは、いつも家に居ます。長い間務めていたので自然の様子にとても勇気づけられます。月ごとに変えずに流してほしいです。楽しみにしています。

まちづくりに対する意見や提言をお待ちしています。

【社会教育課(図書館)】



親切丁寧な対応に努めます

図書室職員の応対により、不快な思いをされましたことに深くおわびいたします。

2人の非常勤職員が勤務しており、ご意見(投書)が寄せられたことを伝えたいところ、非常に驚き、恐縮していました。ご指摘いただいたことを重く受け止め、接遇マナーについて指導を行いました。

今回の事業を図書館(室)職員全員の問題としてとらえ、親切丁寧な対応と気持ちよく利用していただける雰囲気づくりに努めます。



図書室職員の接遇などの指導を

ある町の図書室職員の応接態度が悪い。最低限のあいさつもできていないことが多く見受けられます。接遇や勤務態度の指導の必要性を感じます。

【40代・女性】

みんなの声

市に寄せられた、皆さんの意見や提言などを紹介します。



丹後町袖志では、海岸段丘の特徴的な地形を利用して400枚もの棚田がつくられている。その美しい景観が評価され、平成11年には「日本の棚田百選」に選ばれた

網野町東部や丹後町の海岸線には、「海岸段丘」と呼ばれる地形が多く見られます。海岸段丘とは、海岸線に発達した階段状の地形のこと。大昔に海底で形成された平たん面が、海水面の上下動や地殻変動によって上昇したものです。段丘は一般的に階段状に発達しています。海底でつくられた平たん面が地殻変動により隆起すると、海底では新たな平たん面がつくられます。これが繰り返されて、海岸段丘は階段状になるのです。丹後町の袖志や尾和の一带には、海岸段丘の上に棚田が広がっています（左写真）。この一帯の段丘面

地殻変動が産んだ階段状の地形



丹後松島。島々が連なる様が宮城県の松島に似ていることからその名が付いた。点在する島々と右の段丘はもともと地続きだったと考えられている

はおおよそ4段あり、山側には昔の海岸線の跡や崖を見ることができま。また、袖志から此代の海岸には、ほぼ同じ高さの平たん面が連なっています。この平たん面と、海に浮かぶ島々の頂上はほぼ同じ高さ。このことから、もともとは地続きの海岸段丘が波による侵食などで削られ、海中に無数の島々を取り残す現在の姿になったと推測できます。島々が連なる様は、丹後松島として親しまれています（右写真）。丹後半島の段丘は東部で海拔約40m、西部の久美浜湾付近では5〜10m。東部に行くほど隆起幅が大きくなっています。

（観光振興課）



山陰海岸ジオパーク

海岸段丘（網野町東部・丹後町）

今月のおすすめジオサイト

⑦

広報クイズ

図書カードプレゼント！
どしどし応募ください

今月号に掲載された記事の中からクイズを出題します。全問正解者の中から抽選で5人のかたに図書カード500円分をプレゼント！

- 問1「京丹後ふるさと応援団」平成22年12月現在の団員数は？
問2「国民文化祭・京都2011」の開催期間は？
問3 大宮第一小児童が約2,500枚のタオルを送った学校名は？

◆応募方法

はがきに ①クイズの答え ②住所 ③氏名（ふりがな） ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報紙の感想やイラストなどを明記して、秘書広報広聴課まで（宛先は裏表紙を参照）。締め切りは1月21日（金）（当日消印有効）。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。なお、いただいた感想やイラストは広報紙に掲載することがあります（匿名希望、ペンネーム希望のかたはその旨を明記してください）。

◆12月号の答え

- ①森本工業団地 ②経ヶ岬灯台

おわびと訂正

平成22年12月号16ページの「消防の広場」で、住宅用火災警報器の設置期限が「平成22年5月31日」とあるのは「平成23年5月31日」の誤りでした。おわびして訂正します。

もうお済みですか？地デジ対策

平成23年7月24日までに、アナログ放送は終了します。テレビの買い換えなど、「地デジ」の準備をお願いします。

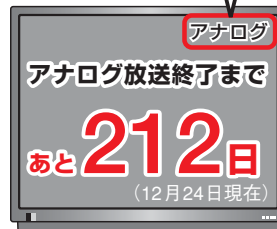
■自宅にテレビアンテナを設置している世帯、ケーブルテレビに加入している世帯のどちらも、地デジ対応のテレビまたはチューナーなどの導入が必要です。

■ケーブルテレビは、申し込みから視聴できるようになるまで5カ月程度かかります。現在、テレビ組合などの共同受信アンテナでテレビをご覧の地域（難視聴地域）にお住まいで、ケーブルテレビへの加入を予定しているかたは、早急に申し込みをしてください。

★市内の引っ越し先でケーブルテレビへの加入をご希望のかたは、引っ越しを計画した時点で加入申込書を各市民局窓口または情報政策課に提出してください。

問 デジサポ京都（☎075-330-3030）情報政策課（☎69-0130）

「アナログ」と表示されているテレビは、そのままでは地デジを見ることができません



A bond of life



生まれてきてくれてありがとう。
お兄ちゃんたちと元気に遊ぼうね。



西田 悠人ちゃん（男の子）
12月生まれ・2,396グラム
母…寿代さん 父…正範さん
住所…峰山町荒山



生まれてきてくれて ありがとう
お兄ちゃんたちと 元気に遊ぼうね



上田 瑞貴ちゃん（男の子）
12月生まれ・3,104グラム
母…久美子さん 父…正裕さん
住所…峰山町小西

生命の絆

生まれてきてくれてありがとう

このコーナーでは、弥栄病院で赤ちゃん誕生の瞬間を喜びご家族の姿を紹介いたします。詳しくは秘書広報広聴課（☎69-0110）まで。



たちばな保育所で新体操を披露した網野高体操部の生徒

網野高体操部13人（男子7人・女子6人）が12月11日、たちばな保育所で新体操の演技会を催しました。演技会では、スティックやボールを使った個人演技や、アクロバティックな大縄跳びなどを披露。園児や保護者を魅了しました。

天皇盃 全国男子駅伝 2011.01.23 START!

井田 湧希君（大宮中3年）
能勢 浩介君（高龍中3年）
が代表候補選手に

1月23日（日）、広島市で開催される第16回全国都道府県対抗男子駅伝大会（天皇盃 全国男子駅伝）の代表候補選手に2人が選ばれました。

KYOTANGO SPORTS

京たんとスポーツ

ドッジボール大会に348人
今年で15回目を迎えた峰山ドッジボール大会（市教委主催）が12月4日、峰山中学校体育館で行われました。峰山町内の小学校から26チーム・348人がエントリーし、熱戦を繰り広げました。

優勝
5・6年生の部
MDB12（峰山小6年生）
3・4年生の部
元気ジュニアD・C（新山小4年生）

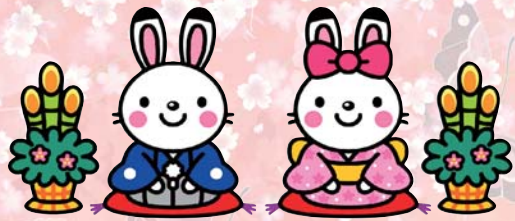


元気いっぱいドッジボールを楽しむ各小学校の児童たち

図書館だより

- ◆開館時間／10時～18時（峰山・あみののみ水曜は19時まで）
- ◆貸出／1人20点まで・2週間
- ◆問い合わせ先／ 峰山図書館（☎62-5101） 大宮図書室（☎69-0672）
あみの図書館（☎72-4946） 弥栄図書室（☎65-2101）
久美浜図書室（☎82-1771） 丹後図書室（☎69-0664）

1月図書館カレンダー													
日	月	火	水	木	金	土							
26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29	30	31	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12		(赤文字は休館日)						



新年おめでとうございます。

京丹後市立図書館は、本年も市民の皆さまにとって利用しやすい役に立つ図書館を目指して、職員一同努めていきます。
本年もどうぞよろしくお祈りします。

今月のおすすめ

家守綺譚 いえもりきたん 大人向け 梨木香歩／著 新潮社



つい100年前の物語。“新米知識人”の主人公と、草・花・獣・人魚・カッパ…四季折々の天地自然の「気」たちとの、のびやかな交歓の記録。読んでいるうちに、忘れていた素朴な心を思い出させてくれる温かい一冊です。

おにたのぼうし 子ども向け あまきみこ／文 いわさきちひろ／絵 ポプラ社



節分の夜。鬼の子おにたは、豆まきから逃れて飛び込んだ家で病気の母親と暮らす女の子を見つける。おにたは食べるものもない様子の親子を喜ばせようとして…。いわさきちひろさんの絵も相まって、読んだ後切ない気持ちになる絵本です。

★“おはなしおばさん”を招いて おはなし講演会を開催

あみの図書館

11月12日、あみの図書館で、全国で活躍中の“おはなしおばさん” 藤田浩子さんを招いて「おはなし講演会」を開催しました。

あみの読み聞かせボランティアの会が主催。藤田さんから次々と飛び出すお話や手遊びに、70人を超える参加者は頬が緩みっぱなしの楽しい時間を過ごしました。



紙芝居を使って「おはなし」をする藤田浩子さん

また、藤田さんのご厚意により翌13日にもおはなし会を開催し、網野保育所の園児など約130人が参加。テレビやビデオでは触れられない、人から人へ伝える楽しいお話に、子どもたちは目を輝かせて聞き入っていました。

★朗読とチェロ演奏のハーモニーに 観客らうっとり

峰山図書館
あみの図書館

NPO法人「音楽のまちづくり」のご協力により、11月上旬、あみの図書館と峰山図書館で朗読コンサートを開催しました。

峰山図書館読み聞かせボランティア「わ」、あみの読み聞かせボランティアの会の皆さんが宮沢賢治の『注文の多い料理店』を朗読。それに合わせて、プロのチェロ奏者・石塚俊さんがチェロの音色を響かせました。

観客は朗読と演奏の美しいハーモニーにうっとり。朗読の後、パッハの『無伴奏チェロ組曲第1番』や『G線上のアリア』の生演奏に耳を傾けました。



作品のイメージに合わせた曲を演奏する石塚俊さん（右）

今月の笑顔出張版



左から谷康子さん、高田優希さん、高山しのぶさん

表紙撮影にご協力いただいた皆さん

着物着付け：谷康子さん（市きもの交流会）
ヘアメイク：高山しのぶさん（あ・ぽいんと）
衣装：丹後織物工業組合さん
撮影場所：昭恋館よ志のやさん（丹後町間人）

広報紙1月号の表紙を華やかな着物姿で飾り、丹後を元気づけたい。広報係の思いに、たくさんのかたにご賛同いただきました。ご協力ありがとうございました。

市職員人事異動

採用 [12月1日付]

久美浜病院診療部 外科 医師 春日 正隆

異動 [12月1日付] ※カッコ内は前所属

久美浜病院 通所リハビリテーション 准看護師 嘉戸 弥生
(久美浜病院訪問看護ステーション 准看護師)

退職 [11月30日付] ※カッコ内は前所属

近藤 裕 (久美浜病院診療部 外科 医師)



大成古墳群の7号墳。石室の石積みが観察できる

スキーズーン到来

関係者ら安全祈願

弥栄町のスイス村スキー場で12月12日、スキー場開き式があり、関係者らが安全と盛況を祈願しました。

式では、(株)スイス村スキー場管理組合の大江俊太郎社長が「丹後の冬のスポーツの拠点、教育の場として営業していく」と決意を述べました。

式の時点ではゲレンデに積雪はなく、関係者によると「積雪の状況を見ながら営業する」とのことです。



にぎわうスイス村スキー場（平成22年2月撮影）

大成古墳群は、竹野川河口の東側、日本海を望む台地に営まれた古墳時代後期から飛鳥時代の古墳群です。大正時代の「京都府史蹟勝地調査会報告」で紹介されるなど、古墳群の存在は古くから知られていました。現在までに18基の古墳が確認されています。このうち7・8・9号墳の3基は発掘され現地で保存されており、自由に見学できます。

これら3基の古墳はいずれも墳丘がほとんど失われており、墳丘内部に石を組み合わせて造られた横穴式石室が露出しています。石室は長さ8・7メートルから10メートル、幅1・6メートルから2・5メートル。石室に用いられた石材は、古墳群の周辺に分布する柱状節理をもつ火山岩です。

これら古墳群は、出土した土器の型式から見て、古墳時代後期（6世紀後半）に築造され、飛鳥時代（7世紀）にかけて再利用されたものと考えられています。海に面した立地環境にあることから、海に関係した有力者を葬った古墳群と推定されます。

特徴としては、横穴式石室をもつ古墳が集中していることが挙げられます。こうした場所は丹後地域ではあまり見られません。以上のような点が評価され、昭和61年6月18日付けで丹後町指定文化財（史跡）に指定。京丹後市発足にあわせて京丹後市指定史跡となりました。

現地は世界認定を受けた山陰海岸ジオパークの見学スポットの一つでもあります。立岩や日本海の絶景が一望できます。（文化財保護課）



海から望む古墳群



京都府丹後文化会館 インフォメーション

お問い合わせ先 京都府丹後文化会館 ☎62-5200

空調工事のため ホール舞台の利用ができません

【工期】平成23年1月10日(月)～3月17日(木)

会館空調改修工事のため、上記の工期中、ホール舞台は利用できません。大変ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。



イベントフロアスタッフ & バックステージスタッフ ボランティア募集

■イベントスタッフ■

チケットもぎり・受付・会場案内・陰アナウンス

■バックステージスタッフ■

楽屋ケータリング(接客)・舞台操作補助・照明操作補助

イベント開催時のイベントフロアスタッフ&バックステージスタッフを求めています。コンサートや演劇などのイベントをスムーズに運営し、皆さんに喜んでいただくためあなたも参加しませんか？

詳しくは、府丹後文化会館へお問い合わせください

